

常任委員会 審査から

六常任委員会に付託された案件の審査の過程で特に議論となった点について、委員長報告の要旨を掲載します。

総務委員会

岡山市の組織及びその任務に関する条例の一部改正ほか三十一件の議案が付託され、五議案について一部委員から反対があったが、いずれも原案のとおり可決・同意すべきものと決定した。

在意義が疑われる。新たに二つの特例区が加わったこともあり、明確な整理の仕方を示すべきだ。

区長及び協議会委員は特別地方公共団体の公務員であり、特例区の公平・公正な運営を要請する。次回から、第三者機関の設置を含め、公平性・公正性・透明性の確保に向け検討する。

御津・灘崎町合併特例区 区長・協議会委員の選任

委員 平成19年3月21日で任期満了となる、区長及び協議会委員の推薦について、区長が協議会委員に相談の上、行うこととなっているが、自身の推薦に自ら関与する手法が、真に公平・公正なのか。

市 平成17年の経緯も踏まえ、あくまで地元の責任者である区長に推薦依頼をした。

委員 多様な民意を反映すべきであり、少人数で物事が決まるのであれば、特例区の存

新岡山市行財政改革大綱 長期計画編

委員 計画の目標年次は平成22年及び27年であるが、普通会計決算額や市債・債務残高など、目標値に政令市移行後の状況が加味されておらず、根拠のない数値は掲載すべきではない。財源を増やす政策が盛り込まれておらず、削減のみの改革は承服できない。

市 指摘の数値は明示せず、中核市中位を目指す指標として、経常収支比率・実質公債費比率などを示し、計画の進

保健福祉委員会

行管理を行い目標達成を目指したい。都市基盤整備等による人口増や産業集積による税収増などの施策について、基本的方向を計画に盛り込みたい。

平成19年度岡山市介護保険費特別会計予算ほか十六件の議案が付託され、四議案について一部委員から反対があったが、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定した。

こども企画課と こども福祉課の新設

委員 こども企画課が扱う事務は非常に幅広い上に困難であり、局相当にすべきではないか。

市 少子化対策、幼保連携、児童相談所など、子育ての課題が集積したプロジェクトを担うため、政令市向け一層

の体制強化を要望している。

委員 勤労福祉業務が、こども企画課とこども福祉課に分



4月2日に開園した灘崎にこにこ幼稚園

けられるが、若年層や高齢者の雇用、ワーキングプアなどさまざまな社会問題がある。勤労者福祉施策の一層の充実に向け、子どもに特化せず、調査研究を進めてほしい。

保育園の臨時職員の現況と正規保育士の確保

委員 資格を持つ臨時保育士で、保育の質が確保できるとのことだが、現況は。

市 資格を持つ保育士の確保が非常に厳しい。地方公務員

環境消防水道委員会

委員 国の最低基準は、障害児保育や家庭支援の加配等が考慮されておらず、現在の保育の実態と合わない。保育の質を維持するため、国の最低基準にとらわれず、正規職員を確保してほしい。

法により、臨時職員の雇用期間は一年までと定められているため、一年すると期間をおいて再度採用し、現在通算八年雇用している職員もいる。また、臨時調理員は一年のみの採用であり毎年代わるため、園児のアレルギー食への対応等に苦慮している。人事当局と採用方法を協議しながら、現場を維持していきたい。

平成19年度岡山市水道事業会計予算ほか十一件の議案が付託され、一議案について一部委員から反対があったが、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定した。

美しいまちづくり
快適なまちづくり条例

委員 過料制度については、総合政策審議会でも意見が二